

評価基準(第2期指定管理者選定審査基準から適用)				
評価のポイント(第2期指定管理者選定審査基準から準用)		文中の「※」は添付資料を参照のこと。また、評価は、◎十分に(達成、実施等)できている ○(達成、実施等)できている △(達成、実施等)できていないが必要最小限のサービスは提供できている ×(達成、実施等)できていないので改善措置を講ずるの意。		
事業計画(指定管理者から当初に提出)	平成26年度実績(指定管理者から毎年度提出)	受託者評価と根拠	行政評価と根拠	平成27年度予定
<b>1. 事業計画による施設の運営が市民の平等な利用を確保するものであること</b>				
<b>・市民の平等な利用を確保できる取り組みとなっているか</b>		○	○	
①音響機器を大音量で流すなど、他の利用者に迷惑になるような行為は禁止する。	概ね実施した	スタッフ研修の開催はできなかったが、月一回のスタッフ会議で施設運営上の問題は話し合っている。その他、事業計画は概ね実施している。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施予定
②届出が必要な各スペースの利用時間は、概ね2時間程度とする。	特に混んでない場合は更新延長を認めたが、概ね実施した			26年度と同様に実施予定
③他のスペースの利用においても、他の利用者の迷惑にならないような配慮を促す。	概ね実施した			26年度と同様に実施予定
④使った資料・器具は、使用後元に戻すよう義務付ける。	概ね実施した			26年度と同様に実施予定
⑤上記の注意事項を文章にして、見えやすいところに掲示する。	概ね実施した			26年度と同様に実施予定
⑥スタッフは、全体の雰囲気配慮し、施設利用者相互の譲り合いができるように努め、そのための研修を行う。	スタッフ研修はできなかったが、月一回のスタッフ会議で施設運営上の問題は話し合っている。その他、事業計画は概ね実施している。			26年度と同様に実施予定
<b>・高齢者や障がい者に対する配慮がなされているか</b>		○	○	
①出入り口や通路に障害物を置かない等、車椅子での安全な移動を確保する。	概ね実施した	聴覚障がい者や視覚障がい者対応の専門的な研修等には至っていないが、一般的な配慮は行っている。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施予定
②館内の施設・備品の転倒防止など事故防止に心がける。	概ね実施した			26年度と同様に実施予定
③入り口に、手すり・点字ブロックなどの設備を明示した案内板を表示する。	概ね実施した			26年度と同様に実施予定
④案内窓口には筆記によるセンターの案内も出来る事を明示する。	概ね実施した			26年度と同様に実施予定
⑤介助が必要と思われる場合、介助が必要かどうかを尋ね、可能な介助を行う。また、必要に応じて周りの利用者にも協力を求める。	概ね実施した			26年度と同様に実施予定
⑥手話通訳者やガイドヘルパーなどの有資格者によるセンター案内ボランティアを募り、協力を求める。	募集はしたが、実施できなかった			スタッフ向け研修を実施予定
⑦スタッフは利用者に対して丁寧に接客し、高齢者や障がい者が利用しやすい施設である事を心がける。	概ね実施した			26年度と同様に実施予定
⑧スタッフは、手話や視覚障がい者への手引など、障がい者がセンターを利用するのに必要な介護研修をうけるなど、接遇能力の向上に努める。	聴覚障がい者や視覚障がい者対応の専門的な研修等には至っていないが、一般的な配慮は行っている。			スタッフ向け手話教室、ガイド研修を実施予定
<b>2. 事業計画の内容が、施設の目的を効果的に達成できるものであること</b>				
<b>・施設の設置目的に整合した効果的な運営になっているか</b>		◎	◎	
①ボランティア・市民公益活動団体に、施設の案内をお知らせするとともに利用を呼びかける。	イベント情報その他情報紙を送り、概ね実施した	情報紙の配布部数を拡大すると共に学校関係、福祉施設等にもマッチングアンケート調査をし、情報を広げ具体成果を上げてきている。	自治会には、市発行の自治会ハンドブックにて、一ぶらぎを紹介しているが、ソフト面を周知するため、平成27年度版からの改訂に向け、内容を検討した。また、利用案内の配布に向け、市担当課と調整した。福祉施設や学校等に対しては、ボランティアに関するアンケート調査及び情報発信を行った。更に、企業のボランティアの促進に向け、今年度は岸和田市の事業者バンクを視察した。	26年度と同様に実施する
②市内の自治会に、案内を送り、各地にどんな活動団体・個人がいるのか、又どんな活動をしているのかを知ってもらい、相互協力の拠点の一つにしよう。	自治会ハンドブックの配布等で概ね実施した			26年度と同様に実施する
③市内の各保育園・幼稚園・小学校・中学校のPTAに案内し、情報交換と交流の場にしてもらう。また、高等学校・専門学校・大学に、PTAのみならず、生徒会・自治会・サークルにも案内し、利用を促す。	ガイドブックの配布対象を市内福祉・教育施設等にも拡大すると共に、キックスでの高校生ボランティア交流会への参加やフェスティバルでの活動紹介の案内等を行った			各学校PTAにも送付し、より広域に実施する
④市内の青少年育成団体連絡会に案内を送り、市内の様々なボランティア・市民公益活動団体との連携を進める。	ガイドブックその他の資料を配布している			市PTA、青少年健全育成会、青少年指導委員会等へも送付する
⑤商工会、商店会等に案内を行い、企業のボランティア活動の紹介の場として利用してもらうとともに、ボランティア支援活動を促す。	河内長野市商連ニュースへの協力、河内長野ガスのリビングニュース等での掲載と連携できている。			企業に対しては、商工会、商店会にとどまらず、各企業に適宜情報を配布する
⑥市内のNPO法人や、社会福祉法人、医療法人などの公益活動法人に案内を送り、他の市民団体とより協働できるよう働きかける。	情報紙の配布部数を拡大すると共に学校関係、福祉施設等にもマッチングアンケート調査をし、情報を広げ具体成果を上げてきている。			26年度と同様に実施する
⑦幅広いラウンドテーブルを定期的に開催し、情報交換の場として定着を図る。	人数は限られているが、毎月定期的に「一ぶらぎのつどい」を開催し、情報交換は出来ている			26年度と同様に実施する
⑧「自分たちも団体を立ち上げたい」という方や、「連絡先が公表できない」等で悩んでいる方に、助成金制度や支援システムなどを紹介すると共に、2階の貸事務ブースや、貸ロッカーの活用をすすめる。	徐々に増えてきている			26年度と同様に実施する
<b>・利用者の要望を反映できる取り組みとなっているか</b>		○	○	
①案内窓口アンケート用紙・目安箱を配置する。センター管理上で改善すべきところは市との協議のもと改善し、それを掲示板にて公表する。	概ね実施した	アンケート調査や、利用者との交流会を実施している。	当初の事業計画のとおり実施できていた。	新しくアンケート用紙を作成して期間をきめて実施する。目安箱は撤去する。
②利用者相互に関わることについては、個人攻撃にならない事を配慮して公表し、利用者自身の積極的な関わりを求める。	アンケート調査や、利用者との交流会を実施している。			利用者による交流会を、団体交流会(一ぶらぎまつり)と併せて実施する
<b>・利用者の苦情に対応できる取り組みとなっているか</b>		○	○	
①利用者の苦情がでないようにスタッフによる自己点検、相互点検のミーティングを重ねる。	月一回のスタッフ会議、市との調整会議を実施している	月一回のスタッフ会議、市との調整会議を実施している	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
②第三者の意見を聞き市当局との協議の上で、問題点を探り速やかに改善を図る。また、必要に応じて公表する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
<b>・施設の利用を促進できるような取り組みとなっているか</b>		○	○	
①センターは情報提供、学習機会提供、交流促進、相談・コーディネート各部会で年間事業計画を作成し、各々の活動を通して利用促進を図る。	概ね実施した	スタッフの接遇研修等は実施できていないが、従来の活動に加えてフェイスブックを立ち上げ、情報誌の充実を行った。	事業計画にあるとおり、4つの部会の活動を通じて利用促進を図っていると認められる。今後も、部会の活動をより活性化させる取り組みを進めてもらいたい。	26年度と同様に実施する
②情報誌「一ぶらぎだより」の内容の充実を図り、個人にも渡せるよう発行部数と配布対象を広げる。インターネットでは様々な活動を紹介するとともに、センターに対する掲示板を創設する。	従来の活動に加えてフェイスブックを立ち上げ、情報誌の充実を行った。			26年度と同様に実施する
③センターの職員、スタッフには接遇、応接等の定期的な研修を行い、利用者の立場に立った運営を行う。	スタッフの接遇研修等は実施できなかったが、スタッフ会議で情報共有した。			接遇研修を実施する
<b>・サービス向上のための取り組みとなっているか</b>		○	○	
①様々な活動を支援するという趣旨から、それぞれの団体・個人の主義主張や意見の相違を前提とし、多様な意見や立場を尊重する。	概ね実施した	概ね実施している	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
②具体的な相談において、一つの方法を押し付けるのではなく、様々な選択肢を提供することが求められるため、スタッフやセンターに様々な情報を集め、必要に応じて提供できるように整理する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③センターの利用者・相談者に対して、単なる仕事の代行や請負をした場合は、個人や団体の活動を終息することにもなりかねない。自分で動き、失敗も含めた経験を積むことが市民活動の糧となる。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④推進委員会会員及びセンタースタッフは、様々な活動を通じて常に新鮮な情報を吸収し、利用者へ提供できる様心がける。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
<b>・情報の収集及び提供事業を効果的に達成できる計画となっているか</b>		◎	◎	

評価基準(第2期指定管理者選定審査基準から適用)				
評価のポイント(第2期指定管理者選定審査基準から準用)				
文中の「※」は添付資料を参照のこと。また、評価は、◎十分に(達成、実施等)できている ○(達成、実施等)できている △(達成、実施等)できていないが必要最小限のサービスは提供できている ×(達成、実施等)できていないので改善措置を講ずるの意。				
事業計画(指定管理者から当初に提出)	平成26年度実績(指定管理者から毎年度提出)	受託者評価と根拠	行政評価と根拠	平成27年度予定
①ボランティア活動紹介冊子「はじめてみませんか」の作成、配布	紹介冊子「はじめてみませんか」の名称をガイドブックに改め、団体紹介のみならずボランティアの基礎知識を掲載するなどしてボランティア入門冊子に近づけた。	紹介冊子「はじめてみませんか」の名称をガイドブックに改め、団体紹介のみならずボランティア入門冊子に近づけた。また、川西市市民活動支援センターの見学を行った。また、代表により泉大津市支援センター、岸和田市への見学視察を行った。	当初の事業計画のとおり実施できていた。特に、ボランティア活動紹介冊子は、内容を改訂し、団体の活動紹介だけでなく、活動に役立つ様々な情報を掲載するなど、非常に使いやすいものとなった。また、るーぶらざのフェイスブックを始め、情報の発信力がアップした。	26年度と同様に実施する
②生涯学習情報誌へのボランティア活動紹介、案内記事の掲載。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③情報誌「るーぶらざだより」の発行	定期的な発行に加えて、インターン学生による臨時号を発行した			インターンによる臨時号は出さない
④他市、他施設調査・研究	川西市市民活動支援センターの見学を行った。また、代表により泉大津市支援センター、岸和田市への見学視察を行った。			26年度と同様に実施する
⑤ホームページの活用(河内長野市のホームページとも連携し、市民公益活動につながる情報を効果的に提供するため登録団体を募り、団体やその活動をインターネット上で公開する。)	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑥お知らせポケット(各団体の情報をタペストリーのポケットに入れたもの)の運営	概ね実施した			26年度と同様に実施する
・人材育成事業を効果的に達成できる計画となっているか		◎	○	
①ボランティア活動入門講座の開催	概ね実施した	「非常時の視点から日常を見直す」というテーマで、ボランティア団体による防災、減災活動を視座に講座を実施した。	当初の事業計画のとおり実施できていた。特に、「ボランティア活動体験見学プログラム」では、工夫した見やすいチラシを作成し、周知の努力が見られた。今後は、より活動参加の機会となるよう内容の充実をお願いしたい。	26年度と同様に実施する
②ボランティア活動体験見学プログラムの開催	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③グループ運営講座の開催	概ね実施した			会計処理の講座を実施する
④アドバイザー養成講座の開催	概ね実施した			アドバイザー養成をサポーター養成に名称変更し、実施する
⑤制度活用講座の開催	大阪狭山市支援センター長を迎えて、協働事業についての研修会を実施			補助金制度活用は実施する
⑥NPO団体支援講座の開催	会計処理のための研修会を実施			助成金活用講座等を実施する
・相談、助言、コーディネート事業を効果的に達成できる計画となっているか		◎	○	
①センターにおける情報提供、相談業務(有給無給に係らず、情報提供員、センタースタッフは市民公益活動の相談・助言ができる者とし、相談窓口を設置し対応する。)	概ね実施した	相談内容を活動入門、運営等の相談と、活動のマッチング相談を分け、アンケート等でマッチング情報を広げた。	今年度は組織での相談対応の強化を図った。また、福祉施設や学校などにもボランティアに関するアンケート調査を実施し、ボランティアをしたい団体として欲しい組織のマッチングを図るなど、コーディネート力を発揮した。しかし、一方、市の制度である補助金等の相談は、るーぶらざを通さず、直接市に持ち込まれるケースが増えており、今後は相談スキルの強化を期待する。	26年度と同様に実施する
②他施設におけるボランティア市民活動情報提供コーナーの運営	9月までは実施。以降はセンターへの案内板を設置			対応施設を探す
③相談および情報提供員の研修	特に研修は実施していないが、他市の情報取得は実施			必要な個別研修には参加する
④補助金、協働提案事業、NPO立ち上げ相談(補助金、提案制度などの相談・支援、NPO法人の立ち上げ、認証申請の相談に応じる。)	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑤相談コーディネート機能強化講座開催	ステップアップ講座実施			26年度と同様に実施する
⑥立ち上げ支援としての情報提供(活動紹介や助成金情報、団体立ち上げに必要な情報提供に努めると共に活動拠点、連絡場所が無い場合などに対し貸事務所、貸ロッカーなどの情報を提供する。)	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑦生涯学習、社会福祉協議会その他中間支援組織のお互いの立場を理解し尊重しつつ情報の交換に努める	河内長野ガス、河内長野市、河内長野市社協、河内長野小学校区まちづくり会との産官民による防災学習会に積極的に参加。防災を通じた連携に前進			中間支援団体による定期的な情報交換会を目指す
⑧個人ボランティアについて、個人情報の保護に配慮しつつ登録システムを検討する。	相談内容を活動入門、運営等の相談と、活動のマッチング相談を分け、アンケート等でマッチング情報を広げた。			26年度と同様に実施する
・連携及び交流促進事業を効果的に達成できる計画となっているか		◎	◎	
①「市民まつり」などへの参加し、活動紹介などを行い、広く市民に情報を提供する。	概ね実施した	ボランティアフェスティバルではガイドブック掲載団体のみならず、学校等での活動を紹介し交流の幅を広げた。また、防災をテーマにした産官民による学習会では市や社会福祉協議会、まちづくり会、長野ガスとの交流を深め、防災ネットワークへつながりつつある。	当初の事業計画のとおり実施できていた。特に、「ボランティアフェスティバル」では、企画段階から団体を巻き込み、内容も今まで以上に交流を意識した内容とするなど、団体間や個人との交流が図れた。また、学生ボランティアの参加もあった。平成24年度より開催している防災勉強会では、引き続き、河内長野ガス、市、社会福祉協議会、長野小学校区まちづくり会議と連携した。	市民まつり以外のイベントへの参加も検討する
②「団体交流会」の開催し、活動展示、意見交換などによりそれぞれの団体活動の理解を深めネットワークの促進をはかる。	河内長野ガス会議室をお借りして情報交換を行うと共に、防災ベンチの試験的活用、炊き出しをとおし交流ができた			「るーぶらざ」を活用して「るーぶらざまつり」の開催をめざす
③ボランティアフェスティバルの開催	まだ把握しきれない学校でのボランティア活動の紹介し等も実施した			26年度と同様に実施する
④ラウンドテーブル(るーぶの集い)の開催する。また、市内小中学校区で開催されている「まちづくり交流会」を支援する。	概ね実施できた			26年度と同様に実施する
⑤地域連携として自治会交流会への支援	概ね実施できた			26年度と同様に実施する
⑥市内防災活動のネットワークに参加(市の危機管理室や社会福祉協議会、自主防災団体との連携、協力にむけ検討を継続する。)	防災をテーマにした産官民による学習会では市や社会福祉協議会、まちづくり会、長野ガスとの交流を深め、防災ネットワークへつながりつつある。			26年度と同様に実施する
⑦生涯学習や社会学習に関わる団体との協力	概ね実施できた			26年度と同様に実施する
3. 事業計画の内容が、施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであること				
・維持管理費の縮減を図る取り組みとなっているか		○	○	
①印刷機やコピー機等のインクや紙の消費量を減らす。倍率、印刷方法の工夫により紙消費量を減らす。	カラー印刷では、無理に自己作成せず、安価な外注先に依頼した	概ね実施した	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
②不要になった用紙をメモ用紙として使う。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③FAXやインターネットを活用し、郵便料金の節約を図る。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④スタッフの私用電話の利用は禁止し、相談もできるだけ直接面談して電話料金の節約を図る。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑤整理整頓・清潔に心がけ、清掃や修繕などにかかる消耗品の出費を抑える。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
・光熱水費の縮減を図る取り組みとなっているか		○	○	
①使用していない場所など電気はこまめに消す。	概ね実施した	雨どいの構造上雨水の活用には至っていないが、ビニールカーテンの活用等で室内温度の適性を図る。	当初の事業計画のとおり実施できていた。今年度からは、自動ドア付近にビニールカーテンを導入し、冷暖房費の節減を図った。	26年度と同様に実施する
②室内温度を冬19℃、夏28℃に設定するなどして節電を図る。	ビニールカーテンの活用等で室内温度の適性を図る。			蚊帳カーテンを張って節電する
③メインスイッチを汎用し、待機電力を節減する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④湯沸しはその都度沸かし、できるだけ電気ポットの利用を控える。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑤雨水を貯めて活用するなど、節水に努める。	雨どいの構造上未だ実施できていない			方法を検討する
⑥職員はもとより利用者にも節電、節水を呼びかける。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑦給湯などガスの使用は、必要以上に行わない。	概ね実施した			26年度と同様に実施する

評価基準（第2期指定管理者選定審査基準から適用）				
評価のポイント（第2期指定管理者選定審査基準から準用）		文中の「※」は添付資料を参照のこと。また、評価は、◎十分に（達成、実施等）できている ○（達成、実施等）できている △（達成、実施等）できていないが必要最小限のサービスは提供できている ×（達成、実施等）できていないので改善措置を講ずるの意図。		
事業計画（指定管理者から当初に提出）	平成26年度実績（指定管理者から毎年度提出）	受託者評価と根拠	行政評価と根拠	平成27年度予定
・人件費の削減を図る取り組みとなっているか		○	○	
①有給の職員及びボランティアスタッフによる業務のスムーズな遂行を図る。	概ね実施した	概ね実施した	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
②残業や休日出勤が発生しないように努める。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③職員やボランティアの健康と安全に配慮し、事故や怪我・疾病などによる不必要な出費を防ぐ。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④センターの効率的な運営を図る。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
4. 事業計画に沿った施設の管理を安定して行うための十分な能力を有するものであること				
・管理運営に必要な能力を備えた職員配置、確保がなされる計画となっているか		○	○	
①センターのスタッフ並びに相談業務につく者は、推進委員会正会員で、相談業務にあたる資格要件は2年以上のボランティア・市民公益活動経験の上、アドバイザー養成講座の受講及びボランティア情報提供コーナー経験を満たしたものとす。	相談内容を、一般相談、マッチング相談と分けることにより、研修を受けていないスタッフも相談に乗れるシステムに移行	スキルアップ研修は実施した	当初の事業計画のとおり実施できていた。	相談員各々の専門分野を決め、情報集中に努める
②相談業務にあたる者は相談技能向上の為に研修を継続して行う。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③スタッフは、作業スペース及び館内の器機の取り扱いに関して必要な研修を受けるものとする。	概ね実施した(OJT)			26年度と同様に実施する
④スタッフは、推進委員会での活動以上に、公共施設の管理者としての役割を自覚し、そのために必要な研修を行う。	研修は出来ていないが、週一回のスタッフ会議等で注意し合っている			接遇研修を実施する
・職員の業務能力の向上をめざした研修の計画となっているか		○	○	
①基礎研修(スタッフ全員)として、接遇・応接・人権尊重・救急救命その他命と安全に関する研修を実施する。	概ね実施した	概ね実施した	当初の事業計画のとおり実施できていた。	実施する
②実務研修(事務局)として、器機の取り扱い・会計処理(法人会計)・労務、社会保険に関する研修を行う。	会計処理の研修には参加した			実施する
③管理者研修(理事会)として、他市町村の協働に関するセンターとの交流や研修・施設管理者としての研修を行う。	南大阪、南河内における情報交換会に参加			26年度と同様に実施する
④協働の視点から、市の出前講座を積極的に招き、スタッフ研修とする。	救急救命講習を実施した			実施する
・人権啓発及び個人情報保護等研修計画について、適切な取り組みとなっているか		○	○	
年1回程度、推進委員会として河内長野市が行う人権啓発及び個人情報保護等の出前講座を受講し、以後も継続して研修を行う。その上で利用者の基本的人権を尊重し、法令を遵守した管理に努める。	企業人権協議会の研修参加	企業人権協議会の研修参加	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
・公正採用選考人権啓発推進員選任の取り組みについて、適切な取り組みとなっているか		○	○	
職員の採用に当たっては、理事長や事務局長など主な施設管理者が人権啓発研修を受講するなどして、面接その他選考過程で人権侵害にならないよう配慮する。	企業人権協議会の研修参加	企業人権協議会研修に参加	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
・障がい者雇用の取り組みについて、適切な取り組みとなっているか		○	○	
職員の採用に当たっては、障がい者の能力を活かせる職種・職域を開発し、適正な人材の確保・採用に努力する。	該当者が見つからなかった	該当者が見つからなかった	当初の事業計画のとおり実施できていた。	情報を収集する
・個人情報保護について適当な考え方をもち、適切な取り組みとなっているか		○	○	
①退職後も、知り得た秘密は漏らさない。	概ね実施した	概ね実施した	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
②総合的なセキュリティ対策を講じる。	パスワードを設定			マニュアルの作成等を予定
③私用でのパソコン利用、インターネットアクセスはしない。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④第三者に使用されないよう適切な措置・管理をおこなう。	パスワードを設定			個々のファイルにもパスワードを設定予定
⑤フロッピーディスクなどの記録媒体使用には注意する。	必要な情報はUSBカードに落とし、管理している			26年度と同様に実施する
⑥ファイル交換ソフトがインストールされたパソコンで、業務は行わない。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑦個人情報の取り扱いは、特に注意する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑧ICカードや磁気カード等は、保管場所に注意し、適切な管理を行う。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑨パスワードを利用する場合、漏洩や盗み見などに注意し、適切な管理を行う。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
・情報公開について適当な考え方をもち、適切な取り組みとなっているか		○	○	
①業務文書の公開請求に応じることができるように、できるだけ行った業務を文章にして残すよう心がける。	概ね実施した	概ね実施した	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
②会議録はそれを保管する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③ミーティングや引継ぎの内容は、文章にして残す。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④そのために、業務上必要な書式を整える。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑤書類は、時期や項目等で必要な分類を行い、整理する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
・環境への十分な配慮がなされた取り組みとなっているか		○	◎	
①経費の削減のみならず、環境への影響を鑑みて、できるだけ節電・節水、省エネに努力する。	概ね実施した	概ね実施した	昨年に引き続き、緑のカーテンやペットボトルキャップの収集などの環境保全につながる取り組みが実施できていた。	26年度と同様に実施する
②印刷する紙は必要最低限に抑える。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③車のアイドリングを禁止し、騒音防止および空気正常化に努める。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④ゴミの分別収集に協力し、減量化をはかる。	館内では大きなゴミ箱を置かず、原則持ち帰りとし、ペットボトル・空き缶・空缶の回収を行っている。			26年度と同様に実施する
⑤館内の清潔保持に心がけ、利用者にも環境美化を呼びかける。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑥全館禁煙とする。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑦館の内外にかかわらず、近隣に迷惑になるような行為は禁止する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する

評価基準（第2期指定管理者選定審査基準から適用）				
評価のポイント（第2期指定管理者選定審査基準から準用）		文中の「※」は添付資料を参照のこと。また、評価は、◎十分に（達成、実施等）できている ○（達成、実施等）できている △（達成、実施等）できていないが必要最小限のサービスは提供できている ×（達成、実施等）できていないので改善措置を講ずるの意。意味。		
事業計画（指定管理者から当初に提出）	平成26年度実績（指定管理者から毎年度提出）	受託者評価と根拠	行政評価と根拠	平成27年度予定
・利用者の安全を確保できる取り組みとなっているか		○	○	
①段差や階段などの箇所をわかりやすく明示する。	概ね実施した	概ね実施した	当初の事業計画のとおり実施できていた。	26年度と同様に実施する
②通路、出入口には物を置かない等の注意書きを貼り出し、注意を促す。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
③館内での火器の使用は禁止し、書類等も整理して保管する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④作業スペースの機器の利用に際しては、事故防止に努め、利用者への機器利用法を説明、注意を促す。	概ね実施した（残念ながら、ラミネートは故障が多い）			26年度と同様に実施する
⑤雨天時等、転倒等の事故が発生しやすいので、玄関マットを設置する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑥擦り傷などに対応する救急箱等を設置する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑦張り紙等で駐車場で安全確認を促し、交通事故を防止する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑧高齢者・障害者のみならず、児童の転倒や転落にも注意する。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑨地震や火災などの災害に備えて非常出口・通路を館内に図面にして張り出し、適宜避難訓練等を行い災害に備える。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑩スタッフは年一回以上の救急救命訓練を受ける。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
⑪安全確保のためのマニュアルを作成し、スタッフ研修等で周知する。	既成のマニュアルの掲示のみ			26年度と同様に実施する
⑫緊急時の推進委員会内連絡網、および災害時の連絡網を作成し、災害発生時に備える	概ね実施した			26年度と同様に実施する
・緊急時において、適切に対応できる取り組みとなっているか		○	○	
①スタッフをはじめ推進委員は、緊急時には必要な救助を行う。	緊急時発生していない	今のところ緊急事態は発生していないが、対応できる連絡網は作成した	緊急時の対応実績がなかったとはいえ、十分な備えがあったと認められる。	緊急事態には対応する
②近隣の医療機関や消防署等の行政機関との連携を図り、緊急時には適切な指示を受け協力を仰ぐ。	緊急時は発生していないが、河内長野市、河内長野ガスとの連携等は進んでいる			26年度と同様に実施する
③常に避難経路を明示し、必要に応じて避難訓練を行う。	概ね実施した			26年度と同様に実施する
④事故が起こった場合は必要な緊急措置を行うと共に、速やかに関係機関に連絡し指示を仰ぐ。	事故は起こっていない			事故発生時には対応する
⑤事故の処理と再発防止のため、事後は冷静に事態を振り返り、報告文書を作成し関係機関に届け出ると共に反省会を行う。	事故は起こっていない			事故発生時には対応する
・災害時、地域住民全体の安全を確保できる取り組みとなっているか		◎	◎	
①これまでの「ボランティアフェスティバル」の際に収集した、「防災、災害時・後ながてきますか」といったアンケート結果等を活用し、活動できる個人・団体を確保する。	防災ニュース準備号を発行。長野ガスをはじめとした産官民の学習会に参加し、セミナーハウス活用の窓口業務を担う	長野ガスをはじめとした産官民の学習会に参加し、セミナーハウス活用の窓口業務を担う	昨年度に引き続き、河内長野ガス主催の防災勉強会に参加した。また、防災情報誌の発刊や、団体交流会にて災害時の食事を体験するなど、災害時に対するボランティア団体の意識改革に取り組んだ。	防災ニュースの発行を目指す
②行政との連携を基に必要な情報伝達や救援活動を支援する。	概ね実施した			
③これまでの危機管理室等との調整を基に連携づくりに努める。	概ね実施した			

コメント	今年度は、相談業務にマッチングシステムを取り入れ、ボランティアへの依頼とボランティア団体とを結びつけることに力を入れた。要請側（施設等）と提供側（団体）ともにアンケートを取り、その結果10件以上の相談があり8件がマッチングにつながった。また、るーぶらざがさらに多くの方に周知されるよう、ガイドブックの配布先を拡大し、全自治会へも「るーぶらざ利用案内」が配布できるよう、市担当課と調整した。昨年度より、産官民の勉強会に参加し、防災の取り組みについて学んだことを「防災情報紙」として発行し、災害時に地域が連携する大切さを発信した。
コメント	今年度は、様々な取り組みを通じて、組織間の連携強化を図り、多大な成果を上げたと評価している。ボランティア・市民活動フェスティバルでは、企画段階から団体を巻き込み、団体間の連携が深まったと思われる。また、市民公益活動団体だけでなく、福祉施設や学校等にもボランティアに関するアンケート調査を実施し、施設と団体とのマッチングにつながった。更に、企業のボランティアの促進に向け、他市への視察も行った。第2期の指定管理期間も残り1年となり、未実施の取り組みについては積極的にすすめていただきたい。また、センター全体の機能のさらなる底上げに向け、現スタッフの方の経験や知識を生かすとともに、新たなスタッフや部会員の人材発掘に努め、相談機能の強化等、スタッフ体制を整えていただきたい。